



# 三菱コードレススティック クリーナー(家庭用)

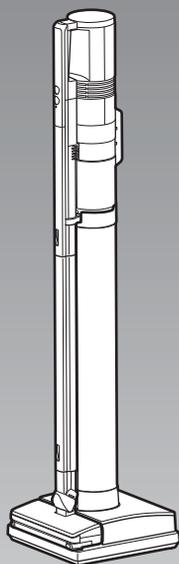
## 取扱説明書

形名

エイチ シー ブイエックスエイチ ピー

# HC-VXH30P

( ブラシ自走機能 パワーブラシ )  
( ふとんアタッチメント付き )



- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- 「保証書」は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
- 「取扱説明書」と「保証書」は、大切に保存してください。

※この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.  
No servicing is available outside of Japan.

## もくじ

ページ

特長	2
安全のために必ずお守りください	4
各部のなまえと組み立てかた	8
準備する(充電する)	10

使  
つ  
ま  
え

お掃除する	12
上手なお掃除	14
ゴミをすてる	16
収納する(充電する)	18
空気清浄する	19

使  
い  
か  
た

### お手入れ

●サイクロンボックス	20
●パワーブラシ	22
●ふとんアタッチメント	23
●回転ブラシ	23
●吸込パネル、空清フィルター	24
●吸込パネルの交換	25
●空清フィルターの交換	25
●本体・充電台、充電端子部、毛ブラシ	25

お  
手  
入  
れ

### 故障かな?と思ったら

●クリーナーの保護装置について	27
-----------------	----

### バッテリーの交換を依頼する

### 製品を廃棄する(バッテリーを処分する)

### 保証とアフターサービス

### 消耗部品

### 仕様

裏表紙

こ  
ん  
な  
と  
き

#### 製品登録のご案内

三菱電機のウェブサイト「製品登録」いただくと、製品に関するお役立ち情報をメールやウェブサイトでご紹介します。

三菱電機製品登録

検索

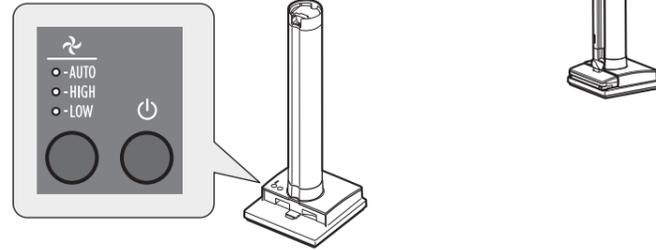
# 特長

## ●スタイリッシュなデザイン

掃除機に見えないデザインなので、リビングや玄関などに違和感なく置いて、サッと使えます。

## ●空気清浄機能 P19

充電台に空気清浄機能を搭載。空清(HEPA)フィルターでお部屋の空気もお掃除します。

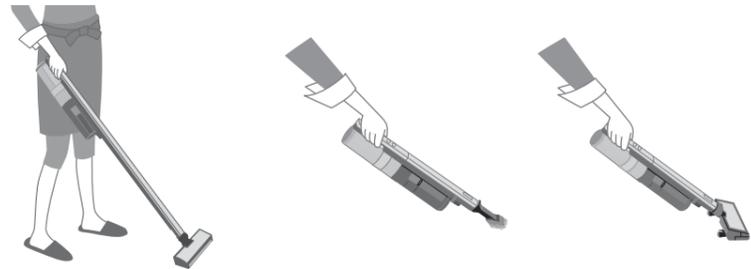


## ●脱臭機能

脱臭(触媒)フィルターの力で、お部屋のにおいを抑えます。



## ●スティックでもハンディでも P13



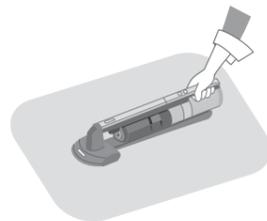
## ●パワーブラシ

<ブラシ自走機能>

回転ブラシの回転力により、じゅうたん上でも軽い操作でお掃除できます。  
(ただし、毛足の長いじゅうたんや薄いマットの上では、  
ブラシ自走機能が発揮されないことがあります)

## ●ふとんアタッチメント

ふとんなどの寝具のお掃除ができます。



## <風神サイクロンテクノロジー>

## ●風・ゴミ分離構造

当社独自の風とゴミを分ける構造でにおいを抑え、吸引力も持続します。

## ●簡単お手入れ P20~21

サイクロンボックスは簡単に分解でき、すべて水洗いが可能なため、清潔に使えます。



## ●ハイパワーで長持ち

リチウムイオンバッテリー搭載により、「標準」運転で運転時間約30分を実現(「強」運転は約15分)。



## ●急速充電 P11

急速充電モードを搭載。充電時間は約60分です。  
(急速充電モード時の運転時間は、標準:約16分/強:約8分)

## ●スマートストップ機能 P12

●本体ハンドルの動きを検知し、自動的にパワーをコントロールしてムダな電力消費を抑えます。

※工場出荷時は、スマートストップ機能が動かない設定になっています。



## 長くお使いいただくために…ご確認ください。

### ■吸引力が弱くなったとき

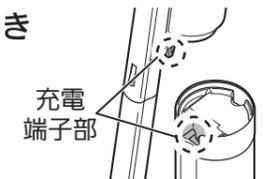
- ダストカップのゴミをすててください。→お掃除ごとのゴミすてをおすすめします。P16~17
- サイクロンボックスのお手入れ後、プリーツフィルター・プレフィルターのつけ忘れはありませんか。→必ずフィルター類を取りつけてから運転してください。P21
- 本体・吸込口・パイプ・パワーブラシにゴミが詰まっていますか。→取り除いてください。

### ■ゴミを吸いにくいとき、パワーブラシの操作がしにくいとき

→パワーブラシをお手入れしてください。P22

### ■充電できない・お知らせランプが点灯しないとき

→充電端子部を乾いた布でふいてください。P25



# 安全のために必ずお守りください①

## <クリーナー・充電台について>

■お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。  
■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。



**警告** 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。



**危険** 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があり、その切迫の度合いが高いもの。



**注意** 誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

■本文中や本体に使われている図記号の意味は下記のとおりです。



禁止



指示を守る



指を挟まないよう注意  
(パワーブラシ表示)



**警告**

火災・やけど・感電などを防ぐために



禁止

### ■引火性のあるものや火気のあるもの・液体を吸わせない

(灯油、ガソリン、シンナー、ベンジン、トナーなどの可燃物、たばこの吸いガラ、水、飲みものなど)  
[火災・感電の原因]

### ■電源コードを回転ブラシに巻き込まない

[感電の原因]

### ■改造しない、分解・修理しない

[火災・感電・けがの原因]

### ■廃棄時以外はバッテリーを取り出さない

[火災・感電・けがの原因]

### ■運転中は回転ブラシや回転ストッパーに触れない

[けがの原因]

特にお子さまにご注意ください。



### ■水洗いしない、風呂場などでは使わない

[感電の原因]

(サイクロンボックス・パワーブラシの回転ブラシ・毛ブラシ・吸込パネル・ふとんアタッチメントの回転ブラシのみ洗えます)

### ■電源プラグをぬれた手で抜き差ししない

[感電・けがの原因]

### ■いたんだ電源コードや電源プラグ、差し込みのゆるいコンセントは使わない

[感電・ショート・発火の原因]

### ■電源コードや電源プラグを傷つけない

(傷つけない・無理に曲げない・引っ張らない・ねじらない・束ねない・重いものをのせない・はさみ込まない・加工しない)

[破損して、火災・感電の原因]



指示を守る

### ■電源は交流100Vのコンセントを使う

[100V以外で使うと、感電・ショート・発火の原因]

### ■電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む

[差し込みが不完全だと、感電・ショート・発煙・発火の原因]

### ■本体のお手入れのときは、運転を止める

[感電・けがの原因]

### ■充電台のお手入れのときは、電源プラグを抜く

[感電・けがの原因]

### ■電源プラグのホコリなどは定期的に乾いた布でふき取る

[ホコリなどがたまる、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因]

### ■乳幼児の手の届かないところに設置し、お子さまがいたずらしないようにする

[感電・けがの原因]

### ■異常・故障時には直ちに使用を中止する

- スイッチを入れても、運転しない
- 電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 運転中、時々止まる
- 運転中、異常な音がある
- 本体が変形したり、異常に熱い
- こげくさいにおいがする
- その他の異常や故障がある

[発煙・発火・感電・けがの原因]

すぐにスイッチを切り、電源プラグを抜いてから、販売店にご相談ください。



**注意**

火災・感電・けがなどを防ぐために



禁止

### ■火気に近づけない

[変形によるショート・発火の原因]  
[排気でストーブの火などが大きくなり、火災の原因]  
[バッテリーが発熱・破裂・発火する原因]

### ■本体吸込口・吸込パネルをふさいで長時間運転しない

[発火の原因]

### ■排気口・吹出口をふさがない

[発火の原因]

### ■クリーナーと充電台を一緒に持ち運ばない

[落下して、けがや床面などに傷がつく原因]

### ■パイプ・本体のピン穴・吸込口・すき間や吹出口に針金・金属物などを入れない

[感電・けがの原因]

### ■ガソリン・ベンジン・シンナーなど、引火性のものの近くで使わない

[爆発・火災の原因]

### ■ベンジンやシンナーで拭かない、殺虫剤を吹きつけない

[感電・引火・けがの原因]

### クリーナーについて

#### ■移動するときはパワーブラシを引きずらない

#### ■サイクロンボックスを床につけた状態で掃除しない

[床面などに傷がつく原因]

### ふとんアタッチメントについて

#### ■ふとん以外を掃除しない

[床面などに傷がつく原因]

#### ■水洗いしない

[ふとんが水で濡れる原因]  
回転ブラシのみ水洗いできます。

### パワーブラシについて

#### ■車輪・回転ストッパー・ふきブラシ・ブラシカバーなどが摩耗したまま使わない

#### ■車輪などに髪の毛などがからみついたまま使わない

#### ■横方向に引きずらない

[床面などに傷がつく原因]



### 充電台(空気清浄機能付き)について

#### ■不安定な場所に設置しない

[転倒により破損して、けがや床面などに傷がつく原因]  
特にお子さまにご注意ください。

#### ■機械油など油成分が浮遊している場所では使わない

[ひび割れや破損して、けがの原因]

#### ■可燃性のものや火のついた煙草・線香などは吸わせない

[発火の原因]

#### ■空清フィルターをはずしたまま使わない、破損した空清フィルターを使わない

[内部にホコリが入りやすくなり、火災・感電の原因]

#### ■可燃性ガスを吸い込ませない・滞留しているところでは使わない(工場、美容院など)

[発火の原因]



指示を守る

#### ■電源コードは電源プラグを持って抜く

[感電やショートして発火・火災に至る原因]

#### ■長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く

[絶縁劣化による感電・漏電火災の原因]

#### ■サイクロンボックスを取りつけて運転する

[内部にホコリが入りやすくなり、火災・感電の原因]

#### ■本体にパイプ・パワーブラシをつけたまま充電台にセットする

[落下して、けがや床面などに傷がつく原因]

### プレーツフィルター・プレフィルターについて

#### ■必ずフィルター類を取りつけて運転する

#### ■お手入れ(水洗い)後は十分に乾燥させる

#### ■破損した場合は交換する

[モーターや制御回路の発煙・発火の原因]

# 安全のために必ずお守りください②

## <バッテリー(電池)について>



### 危険

発熱・破裂・発火・感電による事故や大けがを防ぐために



#### 禁止

- 改造・分解しない  
〔発熱・破裂・発火の原因〕
- 釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしない  
〔発熱・破裂・発火の原因〕
- 火のそばや、炎天下の車中などで使わない  
〔発熱・破裂・発火の原因〕
- ストーブなどの熱源のそばに放置しない  
〔発熱・破裂・発火の原因〕
- 火の中に投入したり、加熱したりしない  
〔発熱・破裂・発火の原因〕
- 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない  
〔発熱・破裂・発火の原因〕
- 充電端子部を金属などで接続しない  
〔発熱・破裂・発火の原因〕
- 指定機器以外の用途に使わない  
(バッテリーはHC-VXH30P専用です)  
〔発熱・破裂・発火の原因〕
- 水・海水・ジュースなどで濡らさない  
〔発熱・破裂・発火の原因〕
- 指定以外の充電器で充電しない  
〔発熱・破裂・発火の原因〕
- 充電台を介さずに直接電源コンセントや自動車のシガレットライターの差込口に接続しない  
〔発熱・破裂・発火の原因〕



### 注意

火災・感電・けがなどを防ぐために



#### 禁止

- 直射日光の当たる場所、炎天下の車内など、高温になるおそれがある場所に放置しない  
〔発熱・発火・漏液する原因〕



#### 指示を守る

- 室温約5℃～約35℃の範囲で使う  
〔発熱・発煙・破裂・発火の原因〕
- 製品廃棄時** P29  
■バッテリーのリード線や金属端子部が露出したものは、ビニールテープなどで必ず絶縁する  
〔ショートにより発火・発煙の原因〕
- バッテリーが漏液して皮膚や衣服についたときは、直ちにきれいな水で洗い流す  
〔皮膚がかぶれたりする原因〕



### 警告

発熱・破裂・発火・感電による事故や大けがを防ぐために



#### 禁止

- 充電・保管時の異臭・発熱・変色・変形など、今までと異なることに気づいたときは使わない  
〔発熱・破裂・発火の原因〕
- ご使用済のバッテリーは一般家庭ゴミとしてすてない  
〔すてられたバッテリーがゴミ収集車などで破壊されてショートし、発火・発煙になる原因〕
  - バッテリーを処分する P29



#### 指示を守る

- 充電時、所定の充電時間を大幅に超えても充電が完了しない場合は、電源プラグを抜く  
〔発熱・破裂・発火の原因〕
- バッテリーが漏液したり、異臭がしたりするときには直ちに火気より遠ざける  
〔発熱・破裂・発火の原因〕
- バッテリーが漏液して目に入ったときは、こすらずにきれいな水で洗い、直ちに医師の治療を受ける  
〔放置すると液により、目に障害を与える原因〕

## 故障などを防ぐために

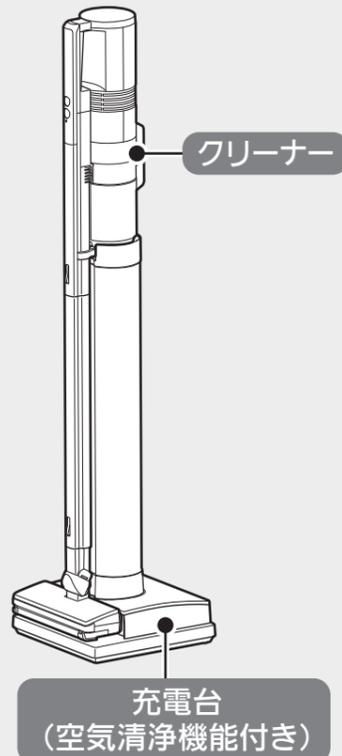


この製品は家庭用です。業務用として使用しないでください。また、次のことをお守りください。

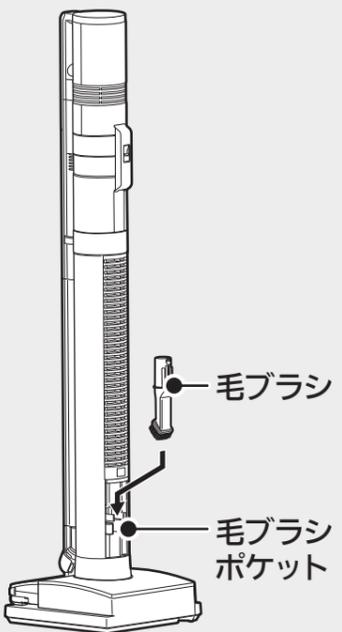
- パイプなどのピンにさわらない
- 本体吸込口・パイプの先で吸わない  
(パワーブラシ・毛ブラシをつけて使用する)
- 殺虫剤、消臭剤などをかけない
- 次のようなものは吸わせない  
〔故障や詰まり、異臭の原因〕
  - 水などの液体や、湿ったゴミ
  - ガラス、ピン、針、つま楊子、綿棒
  - 多量の砂や粉  
(ペット用砂・パウダー状の粉など)
  - 除湿剤(湿気取り)
  - ペットなどの排泄物が付着したもの
  - くつした、ティッシュペーパー、ビニール袋、長いひも
  - カーペットのふさなど

# 各部のなまえと組み立てかた

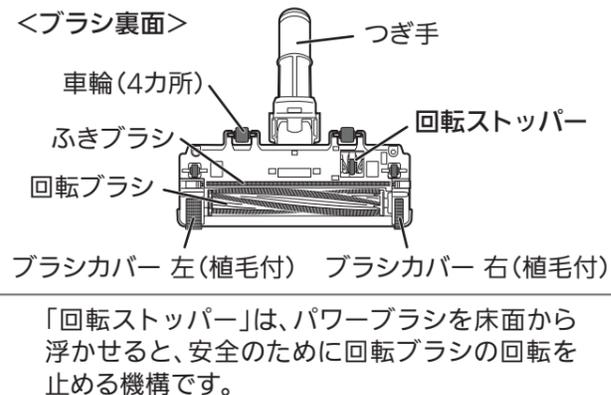
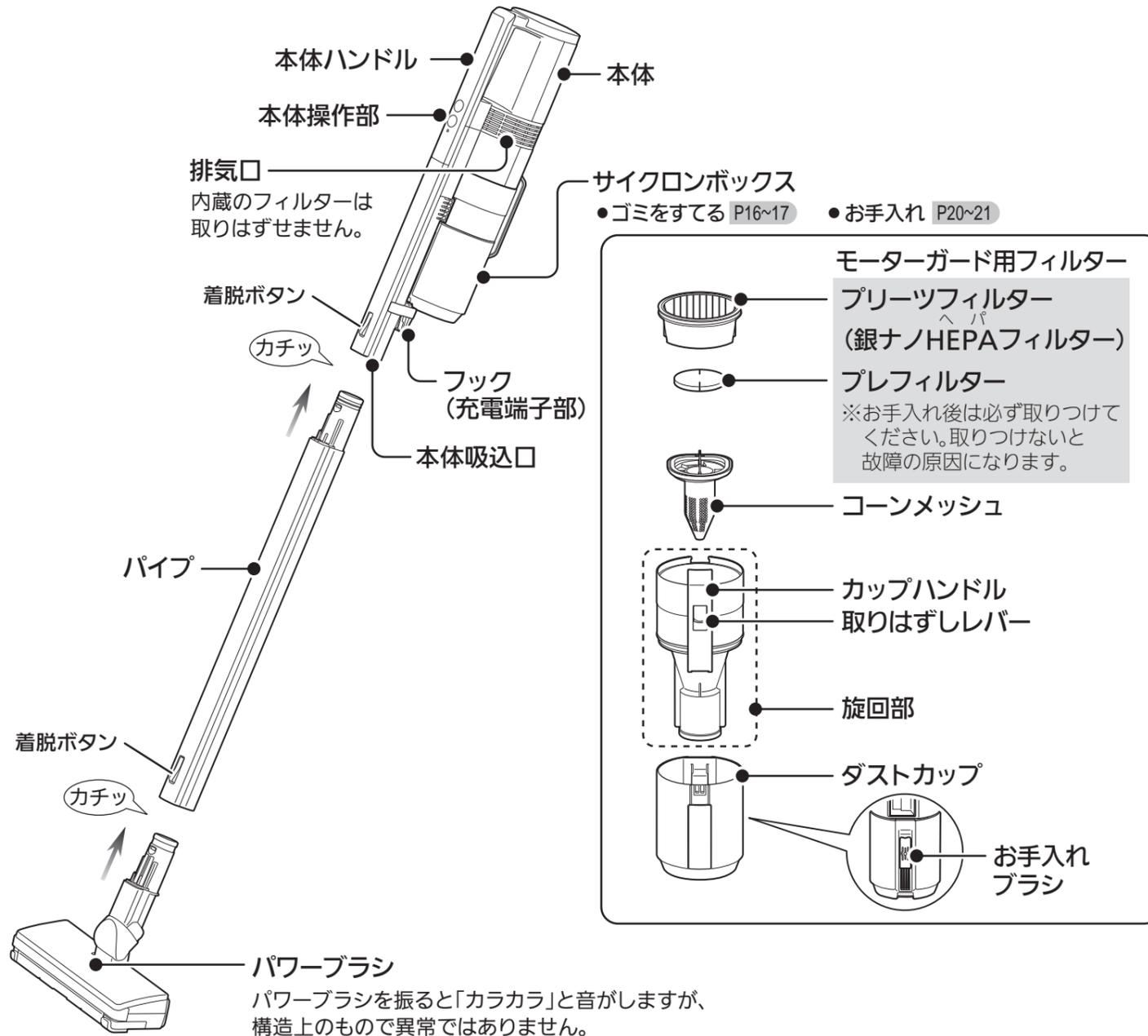
## 前面



## 背面



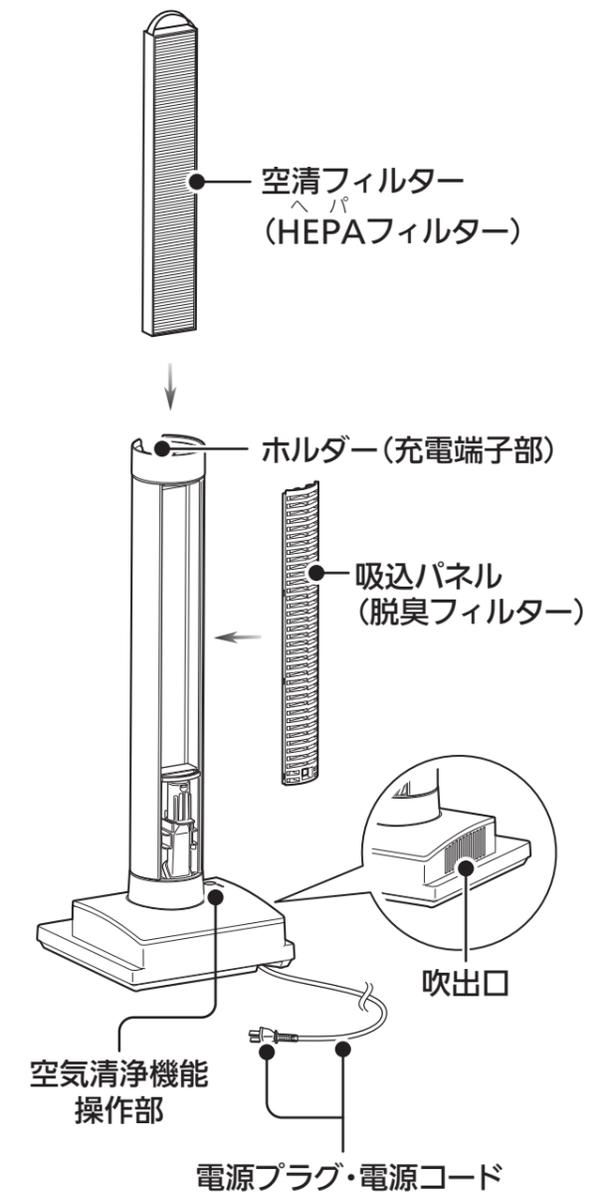
## クリーナー



### お知らせ

- 排気口以外のすき間から、モーターの熱で暖められた空気が出ます。
- 夏場などは、本体・排気の温度が熱く感じることがあります。  
→異常ではありません。

## 充電台(空気清浄機能付き)



## 毛ブラシの収納

毛ブラシのブラシ部  
を下に向け、充電台  
の毛ブラシポケット  
に収納する



## 付属品

### 標準付属品



### 応用付属品

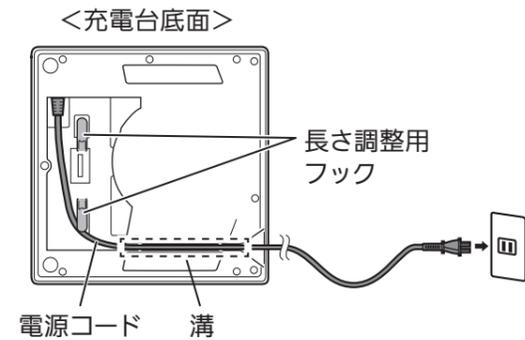
お掃除場所に合わ  
せてご使用ください。  
P14~15



使  
つ  
ま  
え

# 準備する(充電する)

## 1 電源プラグを差し込む

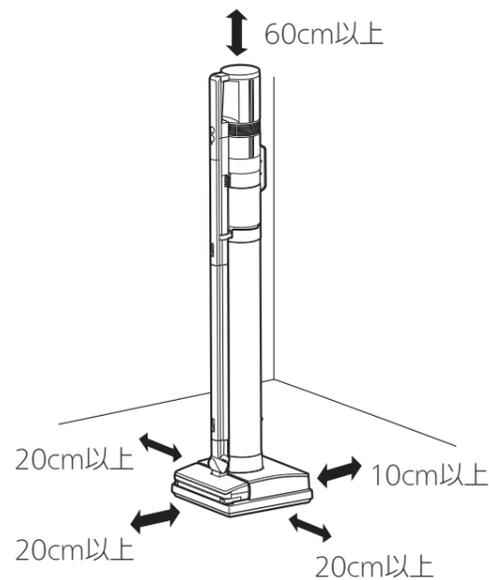


**お知らせ**  
電源プラグを差し込んだときに火花が出る場合があります。  
(本体内部の電気部品に充電するための電気が流れるためです。異常ではありません。)

電源コードは、長さ調整用フックに巻きつけてお好みの長さに調節できます。長さ調整後は、電源コードを確実に溝に入れてください。

## 2 充電台を設置する

- 水平で安定した場所に設置する
- 室温約5℃～約35℃の場所に設置する
- 周囲をあけて設置する



## 3 クリーナーを充電台にセットして充電する

- 工場出荷時はバッテリーが充電されていません。ご使用前に、必ず本体のお知らせランプが消灯(満充電)するまで充電してください。
- 電源プラグを抜いたまま放置すると、運転時間が短くなります。再度充電してください。



- 充電台にクリーナーをセットすると、お知らせランプ(青)が点灯し、充電を開始します。
- お知らせランプが点灯しないときは、クリーナーを充電台にセットしなおしてください。
- 充電が完了すると、お知らせランプが消灯します。
- 充電完了後、充電台からクリーナーをはずし、再度セットするとお知らせランプが点灯しますが、異常ではありません。

**本体操作部**

- ◇ 強/標準スイッチ
- ⌚ 運転スイッチ
- お知らせランプ

①フックをホルダーに差し込む

フック  
ホルダー

②パワーブラシを押し込む

お知らせランプ		
通常充電中	急速充電中	満充電
● 点灯(青)	☀️ ゆっくり点滅(青)	● 消灯

### 設置について知っておいていただきたいこと

- 直射日光が当たっている場所や暖房器具の近くに設置しないでください。[変形・変色・変質の原因]
- 長時間同じ場所で使い続けると周辺の床や壁が汚れることがあります。ときどき製品を移動し、床などをお掃除してください。
- テレビやラジオにノイズが入ったときや、電波時計が正しい時刻を表示しないときはできるだけ離して設置してください。また、それらの機器と同じコンセントに電源プラグを差し込まないでください。

### ■急速充電したいとき

クリーナーを充電台にセットして  
本体操作部の



- お知らせランプ(青)がゆっくり点滅し、急速充電を開始します。

#### 充電時間のめやす

通常充電	約120分
急速充電	約60分

※室温やバッテリー残量によって変化します。

**おねがい**  
長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 急速充電モード時の運転時間は、強:約8分/標準:約16分です。
- 充電時間や運転時間はバッテリー残量や周囲の環境で変化する場合があります。
- 充電中に本体や充電台が熱くなりますが、異常ではありません。
- 充電完了直後は、本体・充電台・充電端子部が熱くなる場合がありますが、異常ではありません。

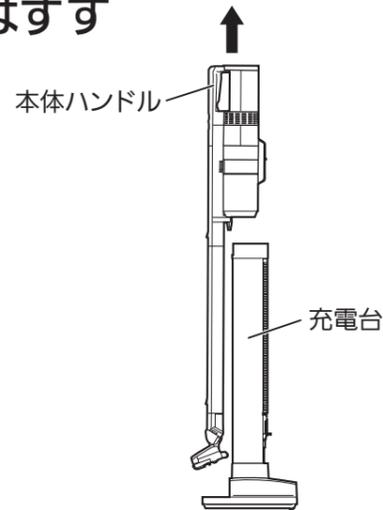


# お掃除する



お掃除を始める前に、大きめのゴミ(お菓子の包装紙など)は拾ってください。本体吸込口・パイプ・パワーブラシの風路に詰まる原因になります。

## 1 本体ハンドルを持って、クリーナーを充電台からはずす



**運転時間のめやす**  
(バッテリー初期・室温20℃・満充電の場合)

強	約15分	標準	約30分
---	------	----	------

※ご使用方法や周囲の環境によって変化します。

**本体操作部**

- お知らせランプ
- 運転スイッチ  
凸マーク(●)がついています。
- 強/標準スイッチ

お知らせランプ	
お掃除中	バッテリー残量が少ないとき
点灯(緑)	ゆっくり点滅(緑) →充電してください。

## 2 運転を始める

本体操作部の  
 を押す

- お知らせランプ(緑)が点灯し、「強」で運転を開始します。

### ■吸込力を変えるとき

本体操作部の  
 を押す

- 押すごとに、「強」「標準」が切り替わります。

## 3 運転を止める

本体操作部の  
 を押す

- お知らせランプが消灯し、運転が止まります。お掃除が終わったら、収納(充電)してください。

P18

**スマートストップ機能について**

本体ハンドルの動きを検知し、自動的にパワーをコントロールしてムダな電力消費を抑える機能です。

工場出荷時は、「スマートストップ機能」が働かない設定になっています。働かせたいときは、下記の手順で設定してください。

- ①クリーナーを充電台からはずす
- ②運転が停止した状態で、「強/標準スイッチ」を約4秒間長押しする  
→お知らせランプ(緑)が約1秒間点灯し、設定完了

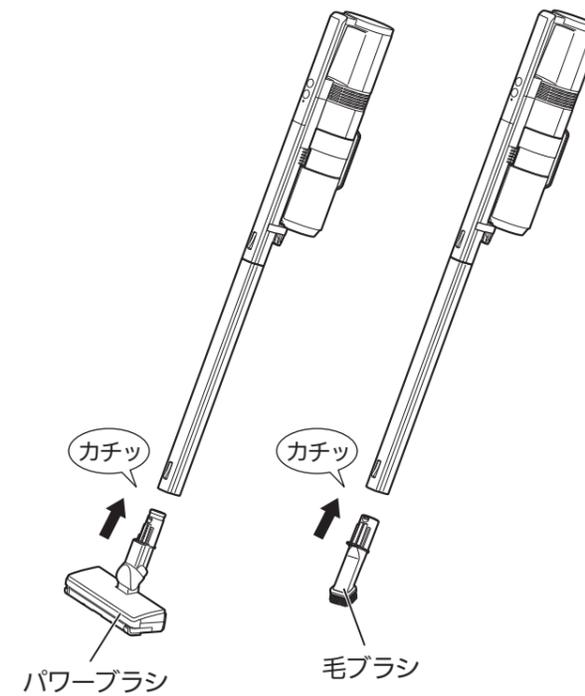
- 「強」「標準」どちらの運転モードでも、「スマートストップ機能」が働きます。
- お掃除を中断すると、自動的にパワーダウンし、パワーブラシの回転が止まります。お掃除を再開するとパワーアップし、パワーブラシが回転します。
- 中断したまま約30秒経過すると、運転が止まります。(再度運転するときは、運転スイッチを押してください)

※クリーナーをゆっくり動かしたり、固定したままお掃除したりすると、スマートストップ機能が働いてパワーダウンする場合がありますが、異常ではありません。

<「スマートストップ機能」が働かない設定に戻したいとき>  
上記①②を行なう  
→お知らせランプ(青)が約1秒間点灯し、設定完了

### スティックで使いたいとき

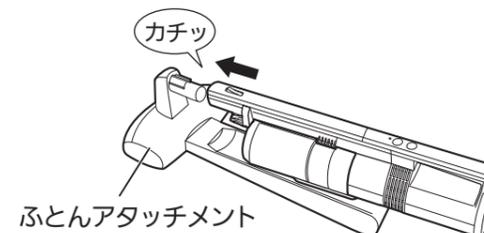
パワーブラシまたは毛ブラシを取りつける



- 必ずパワーブラシまたは毛ブラシを取りつけてお掃除してください。

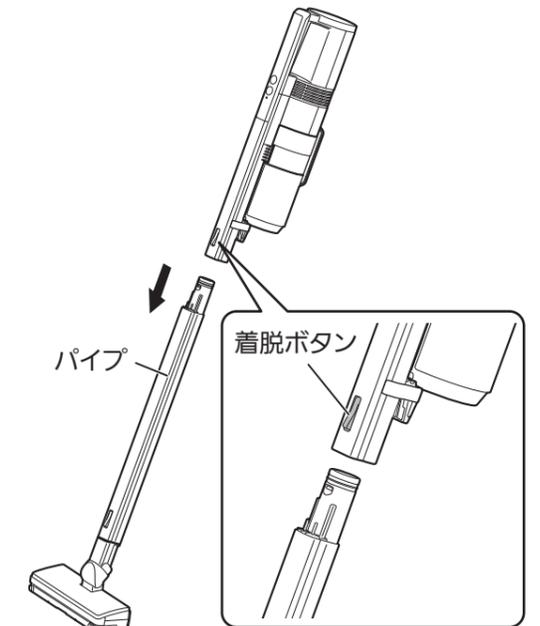
### ふとんをお掃除したいとき

- ①着脱ボタンを押しながら、パイプをはずす **右記①**
- ②クリーナーをふとんアタッチメントに取りつける

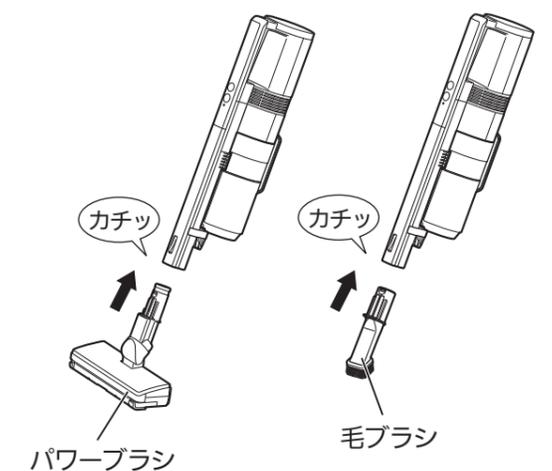


### ハンディで使いたいとき

- ①着脱ボタンを押しながら、パイプをはずす



- ②パワーブラシまたは毛ブラシを取りつける



- 必ずパワーブラシまたは毛ブラシを取りつけてお掃除してください。

使いかた

# 上手なお掃除

- お部屋を整頓してからクリーナーを使用すると、手際よくお掃除でき、電気のムダを省けます。
- お掃除の場所ごとに付属品を使い分けてお掃除しましょう。

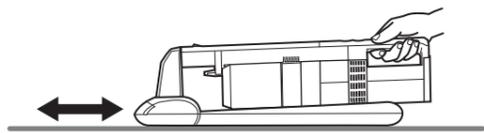
デリケートな家具やピアノなどの光沢のあるところには使わないでください。

## ふとんなどの寝具

- ふとんアタッチメントをつけて

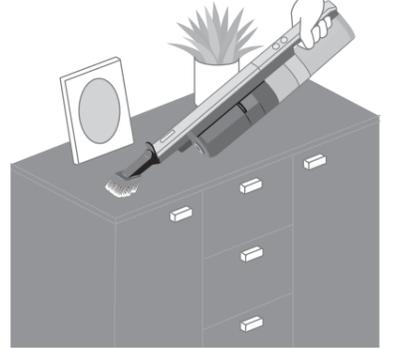


イラストのように、前後方向にゆっくりと軽くすべらせるように動かしてください。



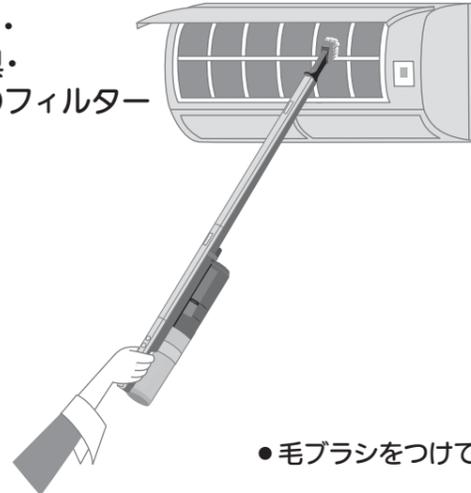
## チェスト・机の上など

- 毛ブラシをつけて



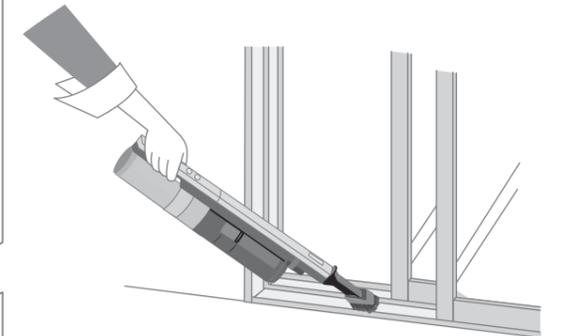
## エアコン・照明器具・換気扇のフィルター

- 毛ブラシをつけて

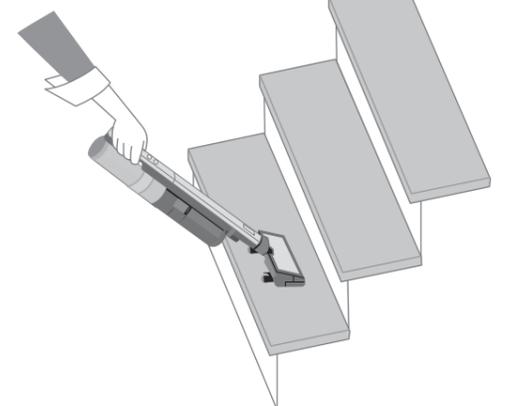


## カーテンレールやサッシレールなど

- 毛ブラシをつけて



## 階段



- パワーブラシまたは毛ブラシをつけて

- おねがい
- 本体を逆さまに置かないでください。  
〔サイクロンボックスのフィルター類が目詰まりする原因〕
  - <パワーブラシについて>
  - 床面にゆっくり置いてください。落とすように置くと、回転ブラシが回転しないことがあります。
  - 同じ場所をくり返しお掃除しないでください。
  - パワーブラシは押しつけず、たたみの目やフローリングの目に沿ってゆっくり動かしてください。  
〔車輪などで床面に跡がつく原因〕  
(特にクッションフロアやひのき・杉などのデリケートな床面)

- お知らせ
- 新しいじゅうたんは、初めのうち「遊び毛」が抜けます。
  - 床用ワックスなどをご使用の場合、塗布面に跡がついたり、こすれて光沢に差が出たりすることがあります。
  - お掃除中は、テレビ画面にノイズが発生することがあります。(テレビ本体に影響はありません)
  - パワーブラシを砂ゴミの上で使うと、床面に跡がつくことがあります。
  - じゅうたんなど床面の種類によっては、パワーブラシと床面との摩擦により、衣類の着脱時に起こるような静電気がサイクロンボックスやパイプなどに発生する場合があります。  
(これはバッテリーから発生する電気ではありません)

## ⚠ 注意



横方向に引きずらない  
〔床面などに傷がつく原因〕



禁止

吸込力を持続させるために、お掃除ごとのゴミすてをおすすめします。

使いかた

# ゴミをすてる

ゴミすてラインを  
超える前に、  
必ずゴミをすてて  
ください。

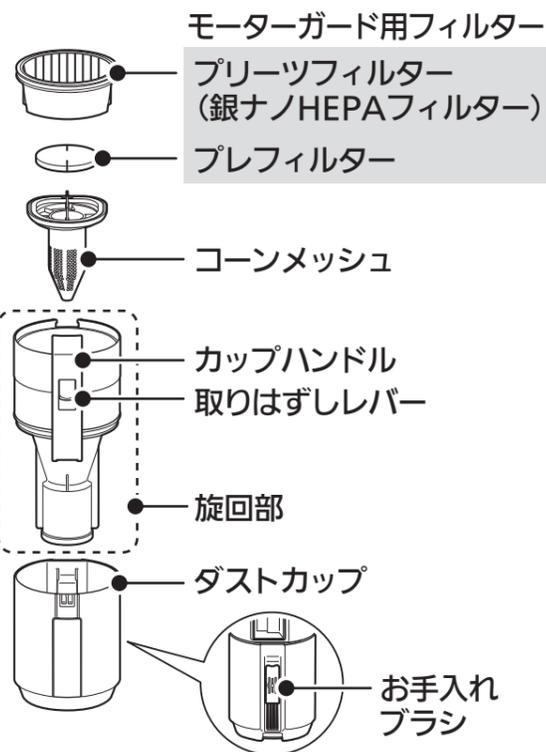
**MAX**

ゴミの種類により、  
ゴミのたまる位置が異なります。

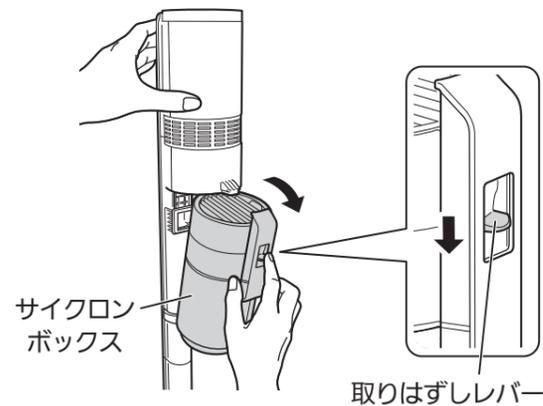
ゴミすてラインを超えてからも  
ゴミを吸い続けた場合

- 吸込力が低下する原因になります。
- サイクロンボックスのお手入れが必要になります。P20~21

## サイクロンボックス



- 1 本体を立てた状態で  
サイクロンボックスをはずす  
取りはずしレバーを下げながら、はずす

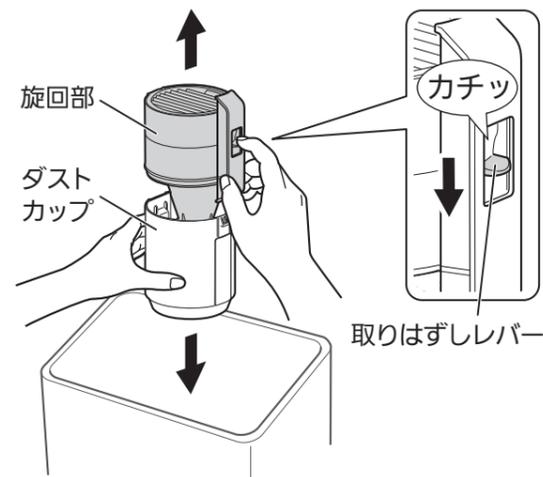


- 2 旋回部をはずす

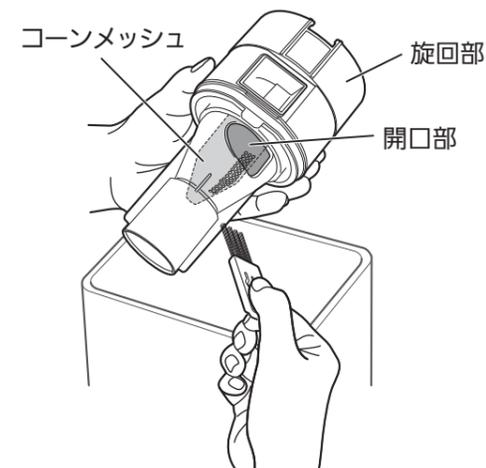
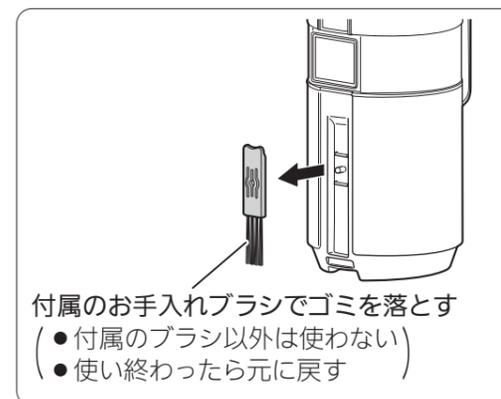
- ① サイクロンボックスを軽くたたく  
(サイクロンボックスの内壁についた)  
ホコリが落ちます



- ② 取りはずしレバーを「カチッ」と  
音がするまで下げて、  
ダストカップから旋回部をはずす

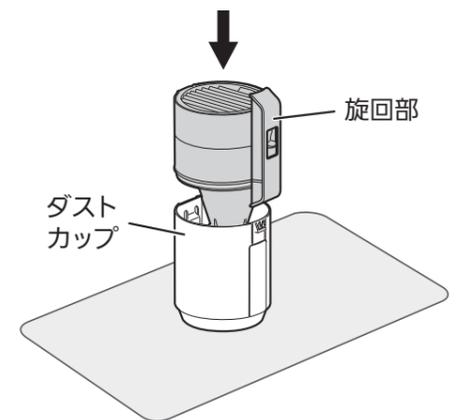


- 3 ゴミをすてる



旋回部・開口部・コーンメッシュにゴミがからんだり、残っていたりする場合は、お手入れしてください。P20~21

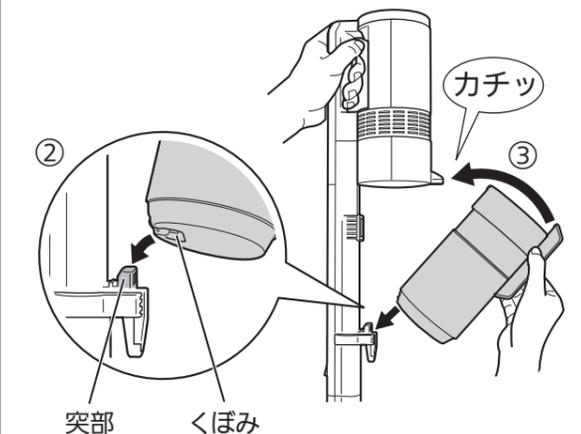
- 4 旋回部をダストカップに  
確実に取りつける



おねがい プリーツフィルター・プレフィルターが  
はずれたときは、取りつけてください。P21

- 5 サイクロンボックスを  
確実に取りつける

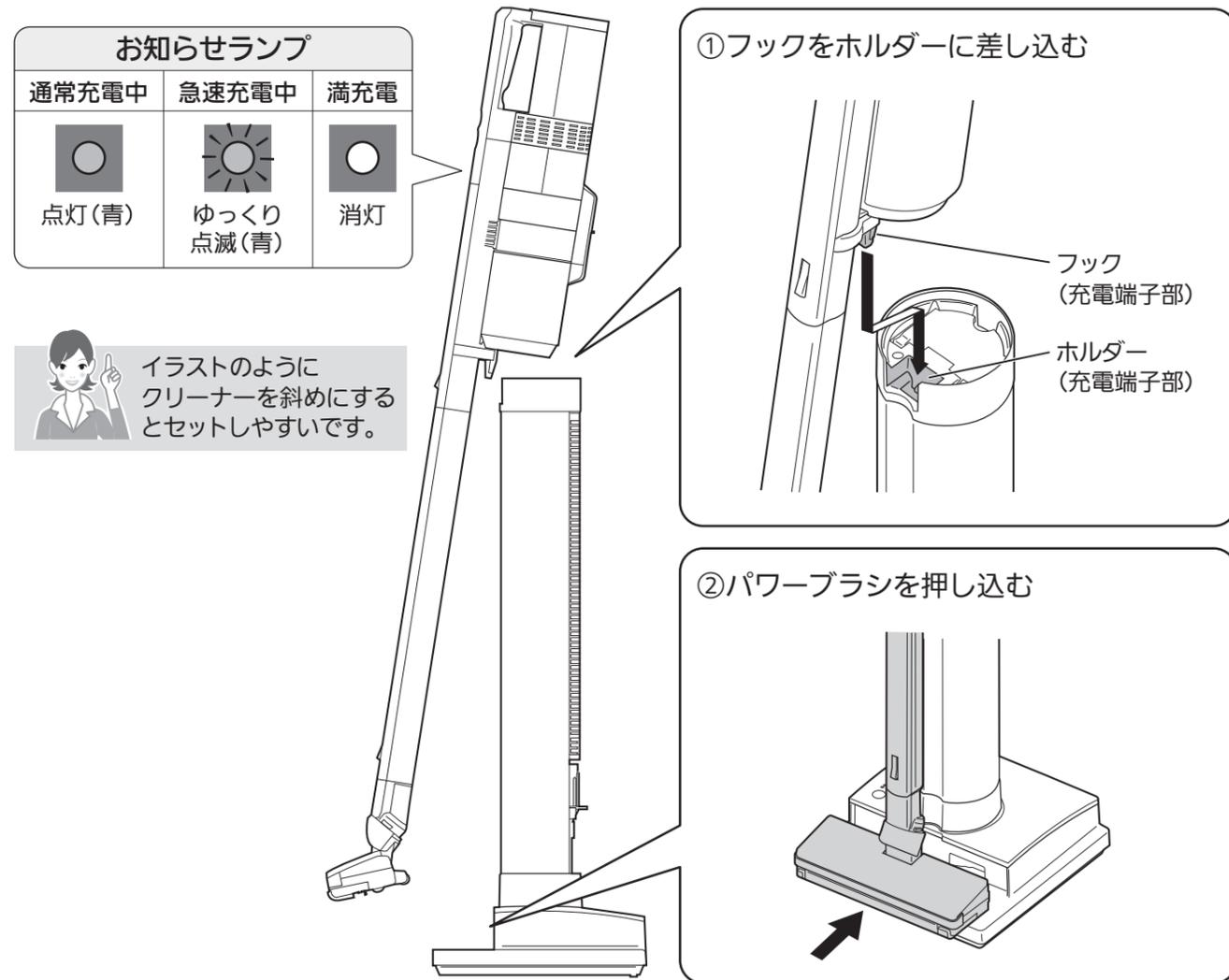
- ① プリーツフィルター・プレフィルターが  
正しく取り付けられていることを  
確認する
- ② サイクロンボックス底部のくぼみを  
本体の突部に差し込む
- ③ 「カチッ」と音がするまで押し込む



使いかた

# 収納する(充電する)

## クリーナーを充電台にセットする



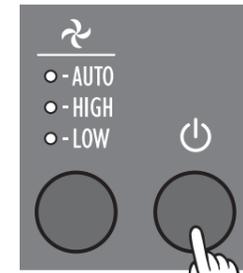
- 充電台にクリーナーをセットすると、お知らせランプ(青)が点灯し、充電を開始します。
- お知らせランプが点灯しないときは、クリーナーを充電台にセットし直してください。それでも点灯しないときは、充電端子部をお手入れしてください。P25
- 充電が完了すると、お知らせランプが消灯します。
- 充電完了後、充電台からクリーナーをはずし再度セットするとお知らせランプが点灯しますが、異常ではありません。

**注意** 指示を守る

本体にパイプ・パワーブラシをつけたまま充電台にセットする  
[落下して、けがや床面などに傷がつく原因]

# 空気清浄する

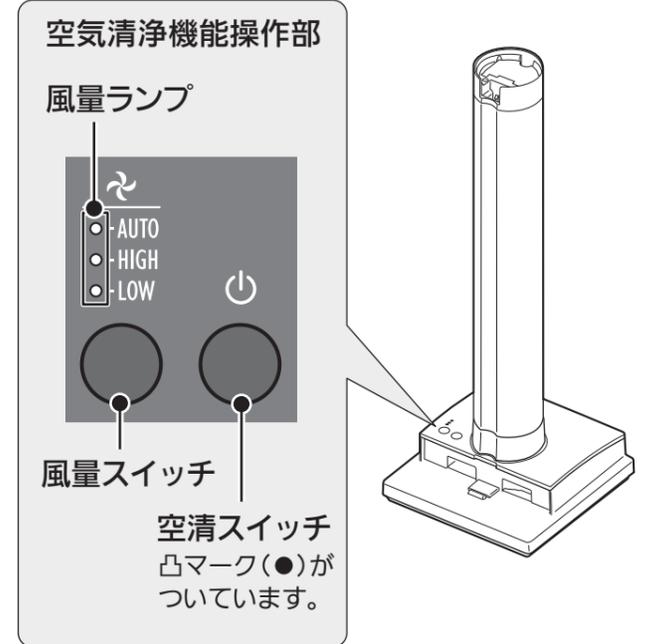
## 1 運転を始める



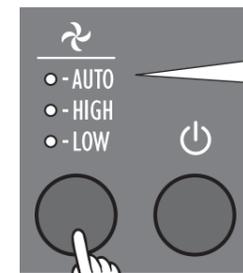
押す

- 押すごとに運転の「入/切」が切り替わります。
- 風量ランプが点灯し、運転を開始します。

クリーナーをセットした状態でも運転できます。

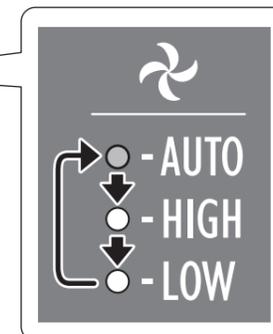


## 2 風量を切替える

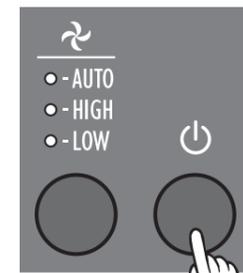


押す

- 押すごとに、「AUTO(自動)」「HIGH(強)」「LOW(弱)」が切り替わり、選んだ風量ランプが点灯します。



## 3 運転を止める



押す

- 風量ランプが消灯し、運転が止まります。

**風量モード**

AUTO (自動)	クリーナーの着脱により風量が自動で切り替わります。
HIGH (強)	すばやくホコリや花粉を除去したいとき。
LOW (弱)	静かに運転したいとき。

**AUTO(自動)モードについて**

- クリーナーの着脱により風量が自動で切り替わるモードです。
- お掃除中(クリーナーを充電台から取りはずしているときは、「HIGH(強)」モードで運転します。
- 充電中(クリーナーを充電台にセットしているときは、「LOW(弱)」モードで運転します。
- クリーナーを充電台にセット後、約90秒間は「HIGH(強)」モードで運転します。

# お手入れ

## サイクロンボックス



サイクロンボックスの部品は  
全て水洗いできます。

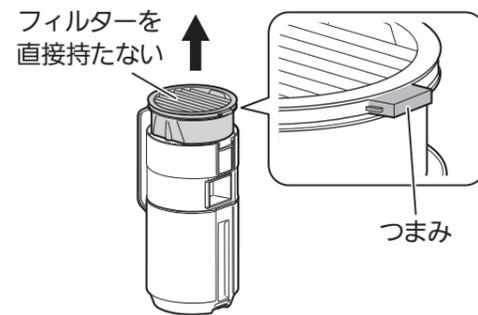
### ■吸込力が弱くなったとき、または、汚れが気になったとき

- 新聞紙などの上に置いて、サイクロンボックスを各部に分けてください。
- パッキン類ははずさないでください。

## 1 ゴミやホコリを落とす(週に1回程度)

### プリーツフィルター

①つまみを持ってはずす

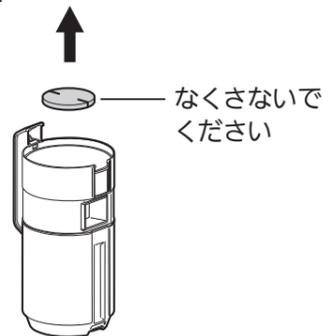


②新聞紙などの上で軽くたたいて  
ゴミやホコリを落とす  
(特に裏面にゴミやホコリが  
付着します)



### プレフィルター

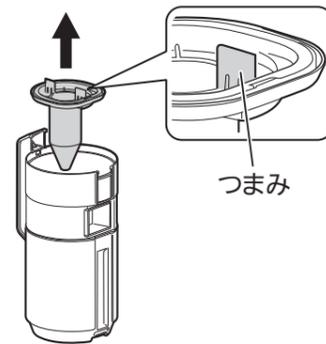
①はずす



②お手入れブラシでプレフィルター  
下面に付着したゴミやホコリを  
取り除く

### コーンメッシュ

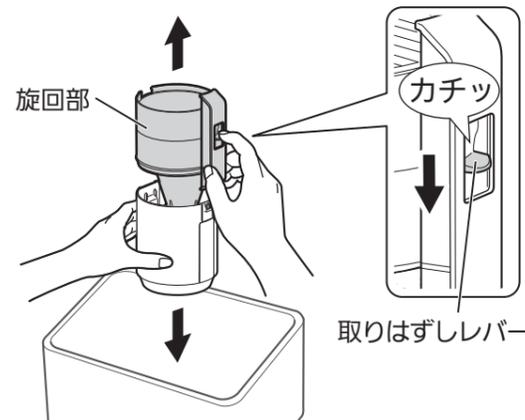
①つまみを持ってはずす



②お手入れブラシでゴミやホコリを落とす

### 旋回部

①取りはずしレバーを「カチッ」と  
音がするまで下げて、はずす



②お手入れブラシでゴミやホコリを落とす

### ダストカップ

お手入れブラシで  
ゴミやホコリを落とす



## ⚠ 注意



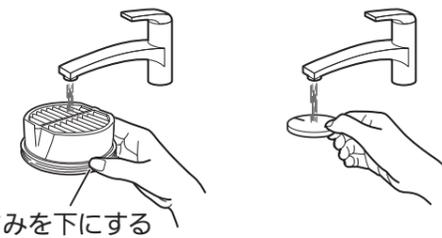
- 必ずフィルター類を取りつけて運転する
- お手入れ(水洗い)後は十分に乾燥させる
- 破損した場合は交換する  
[モーターや制御回路の発煙・発火の原因]

## 2 水洗いする(月に1回程度)

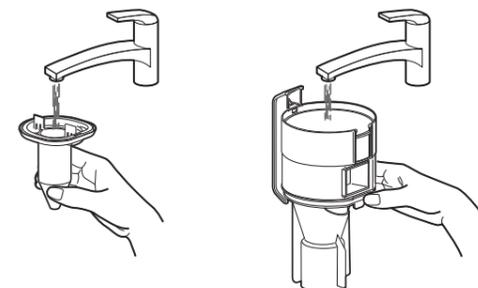
流水で洗い、水分を切り軽くふいてから、  
陰干しで十分に乾燥させる

(十分に乾燥させないと、  
故障やにおいの原因になります)

<プリーツフィルター> <プレフィルター>



<コーンメッシュ> <旋回部>



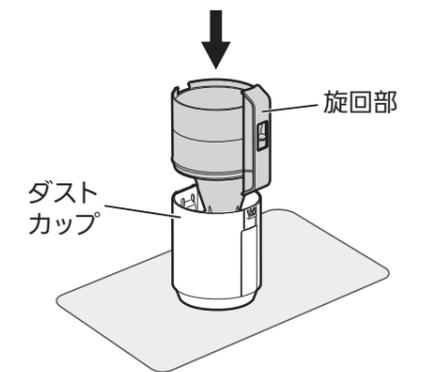
<ダストカップ>



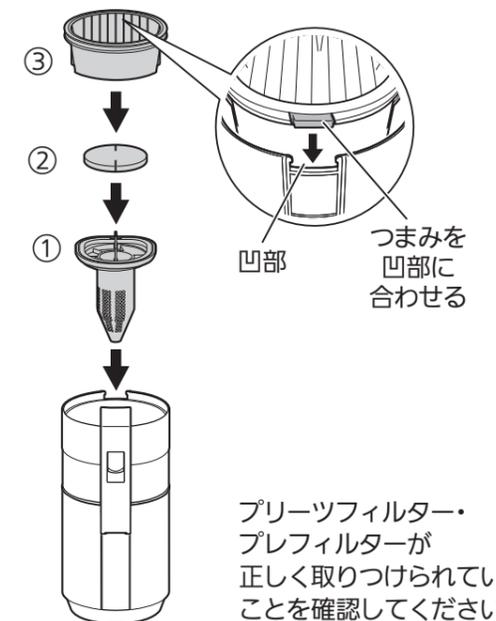
おねがい

- 洗剤・漂白剤・ベンジン・シンナー・アルコール・たわしなどは使わないでください。
- お湯で洗ったり、つけおき洗いをしたりしないでください。
- 洗濯機で洗ったり、暖房器具やドライヤーで乾燥したりしないでください。  
[ヒビ割れや変形・変色の原因]

## 3 旋回部をダストカップに 確実に取りつける



## 4 ①コーンメッシュ、 ②プレフィルター、 ③プリーツフィルターの 順に取りつける



プリーツフィルター・  
プレフィルターが  
正しく取り付けられている  
ことを確認してください。

プリーツフィルター・プレフィルター・お手入れブラシ  
は消耗部品です。消耗したら交換してください。P31

お手入れ

# お手入れ(つづき)

## パワーブラシ



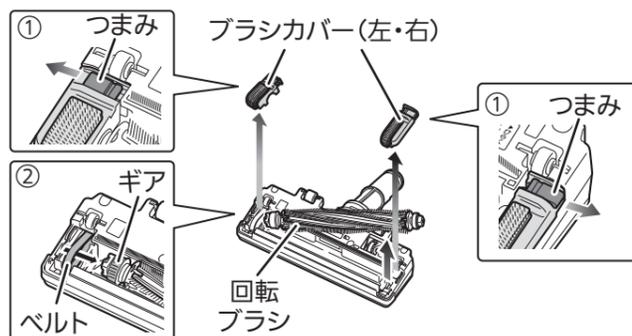
パワーブラシ本体は水洗いできません。  
(回転ブラシのみ水洗いできます)

水洗い不可

### ■汚れが気になったとき(週に1回程度)

#### 1 回転ブラシをはずす

- ①つまみをマイナスドライバーなどでスライドさせ、ブラシカバー(左・右)をはずす
- ②回転ブラシを持ち上げ、ギアをベルトからはずす

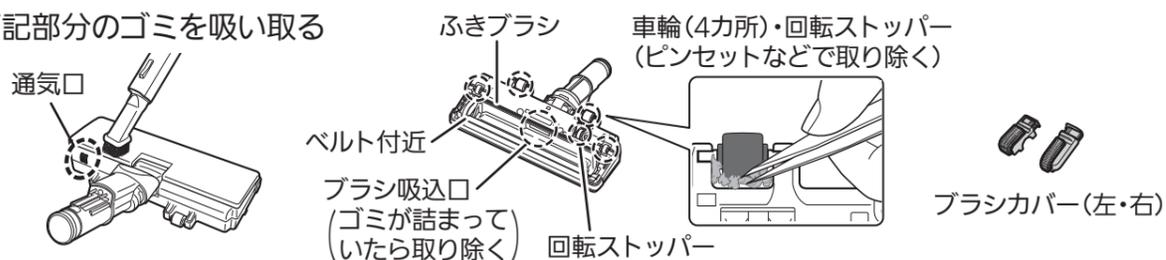


#### 2 ゴミを取り除く

- ①回転ブラシ・ギアにからんだ糸くずなどをハサミで切り、吸い取る  
●回転ブラシの植毛を切らないようにしてください。

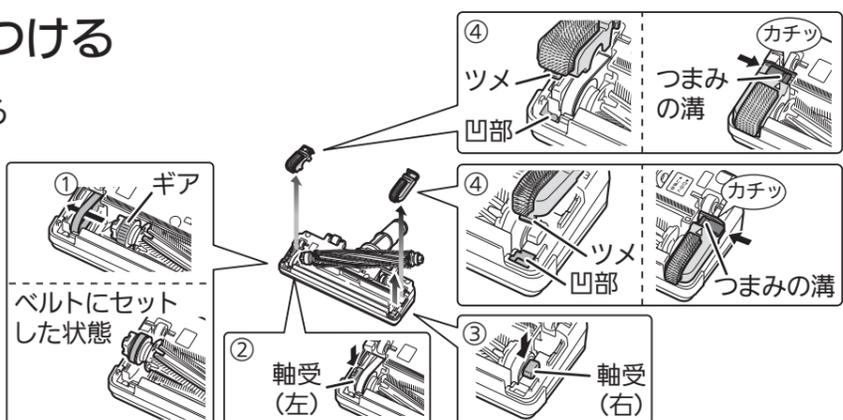


- ②下記部分のゴミを吸い取る



#### 3 回転ブラシを取りつける

- ①ギアをベルトにセットする
- ②軸受(左)を溝に押し込む
- ③軸受(右)を溝に押し込む
- ④ブラシカバーのツメを凹部にかけて、つまみの溝を△まで確実に戻す



### パワーブラシの保護装置について

パワーブラシのモーターの過熱を防ぐために保護装置が働いて、回転ブラシが止まることがあります。

原因	直しかた
<ul style="list-style-type: none"> <li>●毛足の長いじゅうたん・凹凸のあるじゅうたんをお掃除した</li> <li>●パワーブラシをじゅうたんや床面に強く押しつけた</li> <li>●回転ブラシを回転させたまま、長時間放置した</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①運転を止める</li> <li>②約1分後に再度運転を始める P12</li> </ol>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●回転ブラシに髪の毛・異物がからんでいる</li> <li>●通気口にゴミがたまったまま使用した</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①運転を止める</li> <li>②パワーブラシをお手入れする</li> </ol>

## ふとんアタッチメント

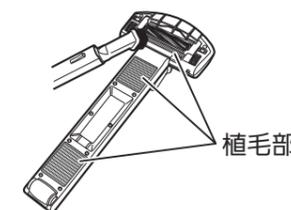


ふとんアタッチメント本体は水洗いできません。  
(回転ブラシのみ水洗いできます)

水洗い不可

### ■ふだんのお手入れ

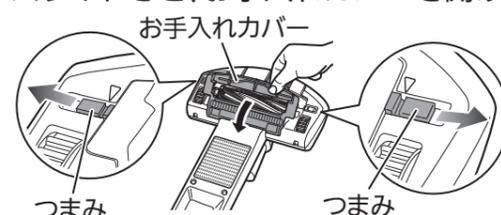
裏面全体のホコリやゴミを吸い取る



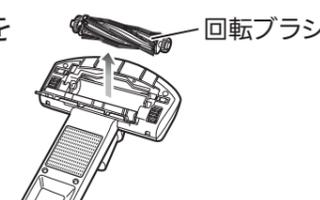
### ■汚れが気になったとき

#### 1 回転ブラシをはずす

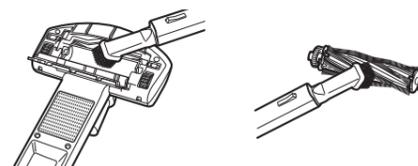
- ①つまみをマイナスドライバーなどでスライドさせ、お手入れカバーを開ける



- ②回転ブラシをはずす

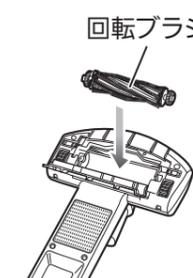


#### 2 ゴミを吸い取る

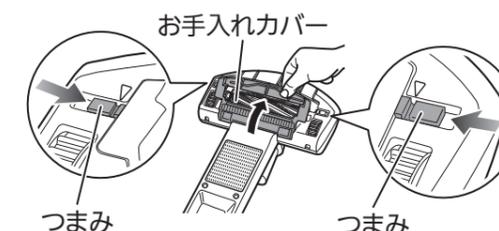


#### 3 回転ブラシを取りつける

- ①回転ブラシを取りつける



- ②お手入れカバーを戻し、つまみの溝を▽まで確実に戻す



## パワーブラシ・ふとんアタッチメントの 回転ブラシ



水洗い可

### ■汚れが気になったとき

回転ブラシを水洗いし、陰干しで十分に乾燥させる

- ①水で洗う
- ②5回以上振り、よく水をきる
- ③陰干しで約1日乾かす



おねがい

- 洗剤・漂白剤などは使わないでください。
- 暖房器具・ドライヤーなどで乾燥しないでください。
- 回転ブラシに注油しないでください。  
[変形・変色・故障の原因]

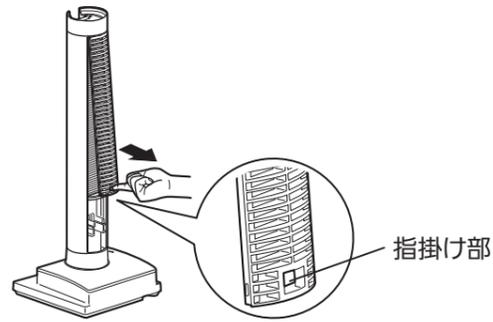
- パワーブラシの回転ブラシ・ブラシカバー(左右(植毛付))・ふとんアタッチメントの回転ブラシは消耗部品です。摩耗したら交換してください。P31
- ふきブラシ・車輪・ふとんアタッチメントの植毛部が摩耗したら、部品交換が必要となります(有料)。その際は、ブラシをお預かりしての修理になります。お買上げの販売店にご連絡ください。

吸込パネル  ・空清フィルター 

■汚れが気になったとき、または、においが気になったとき

1 吸込パネルをはずす

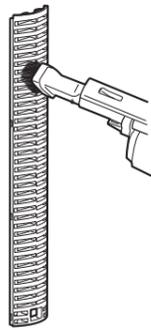
指掛け部に  
指を入れてはずす



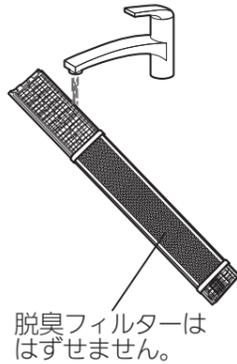
2 ゴミを取り除く

吸込パネル

クリーナーで表面の  
ホコリを吸い取る



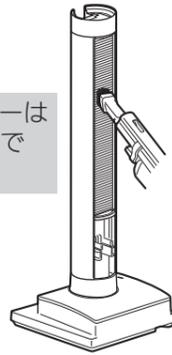
汚れやにおいが気になるときは、流水で  
洗い水を切り、陰干しで十分に乾燥させる



脱臭フィルターは  
はずせません。

空清フィルター

クリーナーで  
ホコリを吸い取る

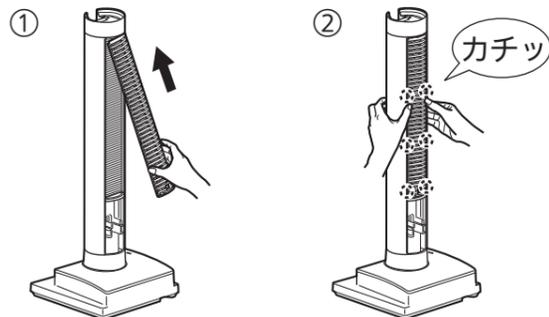


空清フィルターは  
水洗いしないで  
ください。

- おねがい
- 脱臭フィルターを直接こすったり、力を加えたりしないでください。
  - 洗剤・漂白剤は使わないでください。
  - 暖房器具やドライヤーなどで乾燥しないでください。

3 吸込パネルを取りつける

- ①吸込パネルの上側を差し込む
- ②吸込パネル左右のツメ(6カ所)を上から順番に押し込む



吸込パネルの交換

＜交換時期のめやす＞

- 吹出風のおいが気になったとき

※交換時期は、使用環境や使用状況により異なります。

空清フィルターの交換

＜交換時期のめやす＞

- 汚れが気になったとき
- 吹出風のおいが気になったとき

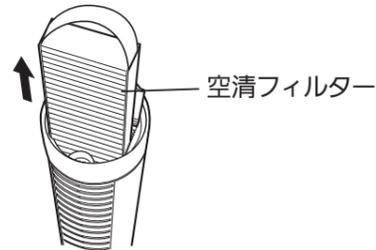
※交換時期は、使用環境や使用状況により異なります。  
※脱臭機能はありません。

①フィルター取出カバーを開ける



②空清フィルターを取り出し、交換する

- 空清フィルターに表裏はありません。



③フィルター取出カバーを閉める



本体・充電台 

■汚れが気になったとき

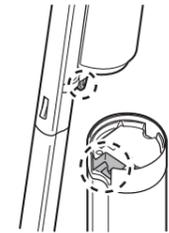
かたくしぼった柔らかい布で水ぶきをする

おねがい  
アルコール・シンナー・ベンジンなどで  
ふかないでください。[変質や変色の原因]

充電端子部 

■お知らせランプが点灯しないとき、  
または、ホコリや異物がついたとき

乾いた布で軽くふく



おねがい  
水ぶきは、しないでください。アルコール・シン  
ナー・ベンジンなどでふかないでください。  
[充電端子部が腐食して、充電ができなくなる原因]

毛ブラシ 

■汚れが気になったとき

- ①からみついたゴミをようじなどを  
使って取る
- ②流水で洗い、陰干しで十分に乾燥させる



- 吸込パネル・空清フィルターは消耗部品です。  
汚れやにおいが気になったら交換してください。P31
- 毛ブラシは消耗部品です。  
摩耗したら交換してください。P31

# 故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に取扱説明書をよくお読みいただき、次の点をお調べください。

当社ホームページ「よくあるご質問 FAQ」もご活用ください。  
http://faq01.mitsubishielectric.co.jp/



現象(症状)	原因の確認	処置(操作)方法	参照ページ
● 運転できない ● 運転が止まる ● 運転開始後、すぐに止まる	● バッテリー残量が少なくなっていますか。 ● 本体(バッテリー)の温度が高くなっていますか。 ● スマートストップ機能を設定しているときは、お掃除を中断するとパワーダウンし、パワーブラシの回転が止まります。そのまま約30秒経過すると、自動的に運転が止まります。 ● サイクロンボックスのフィルター類が目詰まりしていませんか。 ● 本体吸込口・パイプ・パワーブラシにゴミが詰まっていますか。	▶ 充電してください。  ▶ 涼しいところにしばらく放置してください。 ▶ 再度運転するときは、運転スイッチを押してください。	P10~11  P12
	● サイクロンボックスを正しく取りつけていますか。 ● プリーツフィルター・プレフィルター・コーンメッシュ・旋回部を正しく取りつけていますか。	▶ 正しく取りつけてください。  ▶ 正しく取りつけてください。	P17  P20~21
	● ダストカップにゴミがたまり過ぎていませんか。 ● プリーツフィルター・プレフィルターが目詰まりしていませんか。 ● 本体吸込口・パイプ・パワーブラシにゴミが詰まっていますか。 ● バッテリー残量が少なくなっていますか。	▶ ダストカップのゴミをすて、お手入れしてください。 ▶ お手入れしてください。  ▶ 詰まったゴミを取り除いてください。 ▶ 充電してください。	P16~17 P20~21  P10~11
● 吸込力が弱くなった ● 運転音が大きくなった ● 運転音が変わる	● スマートストップ機能を設定しているときは、自動でパワーをコントロールするため、吸込力や運転音が変わります。異常ではありません。	▶ スマートストップ機能を設定してください。	P12
● スマートストップ機能が働かない	● 工場出荷時は、働かない設定になっています。	▶ スマートストップ機能を設定してください。	P12
異音が発生	● サイクロンボックスを正しく取りつけていますか。 ● プリーツフィルター・プレフィルター・コーンメッシュ・旋回部を正しく取りつけていますか。	▶ 正しく取りつけてください。  ▶ 正しく取りつけてください。	P17  P20~21
	● 毛足の長いじゅうたん・凹凸のあるじゅうたんをお掃除していませんか。 ● パワーブラシをじゅうたんや床面に強く押しつけていませんか。 ● 回転ブラシを回転させたまま、長時間放置していませんか。	▶ パワーブラシの保護装置が働いています。一度運転を止めてから、約1分後に再度運転を始めてください。(パワーブラシを強く押しつけずに)操作してください	P22
回転ブラシが回らない・回りにくい	● パワーブラシが確実に差し込まれていますか。 ● パワーブラシを床面から浮かせていませんか。 ● 回転ブラシに髪の毛・異物がからんだり、通気口にゴミがたまったりしていませんか。	▶ 確実に差し込んでください。  ▶ 回転ストッパーが働いています。床面につけて動かしてください。 ▶ パワーブラシの保護装置が働いています。お手入れしてください。	P8  P22
	● 毛足の長いじゅうたん・凹凸のあるじゅうたんをお掃除していませんか。 ● パワーブラシをじゅうたんや床面に強く押しつけていませんか。 ● 回転ブラシを回転させたまま、長時間放置していませんか。	▶ パワーブラシの保護装置が働いています。一度運転を止めてから、約1分後に再度運転を始めてください。(パワーブラシを強く押しつけずに)操作してください	P22
排気のおいが気になる	● ダストカップにゴミがたまっていますか。 ● プリーツフィルター・プレフィルターが汚れていませんか。 ● プリーツフィルター・プレフィルター・ダストカップを水洗いした後、十分に乾燥させていますか。	▶ ダストカップのゴミをすて、お手入れしてください。 ▶ お手入れしてください。  ▶ 十分に乾燥させてください。	P16~17 P20~21  P20~21

現象(症状)	原因の確認	処置(操作)方法	参照ページ
● 本体・本体排気風が熱くなる	● 夏場などは本体が熱くなることがあります。 ● モーターの熱により暖められた空気を排気しているため、熱く感じることがあります。	▶ 異常ではありません。	
● 充電時間が長い(お知らせランプが消えない)	● 低温(約5℃未満)の場所では充電できない場合があります。 ● 充電時間は本体の温度・周囲の環境で長くなる場合があります。	▶ 約5℃~約35℃の場所で充電してください。	
● 運転時間が短い	● 低温の場所でお掃除すると、運転時間が短くなる場合があります。 ● バッテリーが劣化しています。	▶ バッテリーの交換をお買い上げの販売店、または三菱電機 修理窓口にご依頼ください。	P30
● ゆっくり点滅(緑)	● バッテリー残量が少なくなっています。	▶ 充電してください。	P10~11
	● 充電しても点灯しない(充電できない)	● 充電台の電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいますか。 ● 充電台にクリーナーを正しくセットしていますか。 ● 充電端子部を乾いた布で軽くふいてください。	P10  P25
	● 交互に点滅(緑・青)	● クリーナーの保護装置が働いています。	▶ 下記の「クリーナーの保護装置について」をご確認ください。

## クリーナーの保護装置について (問合わせと修理を依頼される前に次のことをご確認ください)

モーターとバッテリーの過熱を防ぐために、クリーナーの吸込力が自動的に低下または停止します。クリーナーの吸込力が低下している状態で運転を続けると、モーターがさらに加熱され、運転が止まります。

次の場合に保護装置が働きます。

- サイクロンボックスのフィルター類が目詰まりした
- ダストカップにゴミがいっぱいになっている(ゴミの種類によっては、ダストカップのゴミすてラインより少ない量でも保護装置が働くことがあります)
- 本体吸込口・パイプ・パワーブラシにゴミが詰まったまま運転した
- 吸込口や排気口をふさいで運転し続けた
- 高温環境で運転した

直しかた

- ① 運転を止める
- ② ダストカップのゴミをすてる P16~17
- ③ サイクロンボックスのお手入れをして、本体吸込口・パイプ・パワーブラシにゴミが詰まっていたら、取り除く
- ④ 涼しいところにしばらく放置する。  
→ 保護装置が解除されるまで少しお待ちください(時間は周囲温度によって異なります)。再び保護装置が働く場合は、③を再度確認してください。

この状態で使い続けると、故障の原因になります。

## モーターの寿命について知っておいていただきたいこと

クリーナーのモーターには寿命があり、寿命の際には通電が遮断されます。このとき、異臭・異音をともなう場合があります。これはモーターの部品(カーボンブラシ)が摩耗する際に発生するものです。

現象(症状)	原因の確認	処置(操作)方法	参照ページ
空気清浄機能	●電源が入らない ●運転しない ●運転が止まる	●電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいますか。 ●運転「入」になっていますか。	▶しっかり差し込んでください。 P10 ▶運転「入」にしてください。 P19
	音が大きい	●「HIGH(強)」で運転していませんか。	▶風量が多い「HIGH(強)」では音は大きめです。音が気になる場合は、風量を「LOW(弱)」にしてください。 P19
	振動が大きい	●水平でない場所や不安定な場所に設置していませんか。	▶水平で安定した場所に設置してください。 P10
	空気の汚れが取れにくい	●空清フィルターが汚れていませんか。 ●空清フィルターをつけ忘れていませんか。 ●吸込パネルが汚れていませんか。	▶お手入れし、それでも直らない場合は空清フィルターを交換してください。 P24~25・31 ▶取りつけてください。 ▶お手入れしてください。 P24
	吹出風のおい気になる	●タバコや焼き肉などのおい気のある場所で運転していませんか。	▶吸込パネル・空清フィルターに、においがつく原因になります。お手入れし、それでも直らない場合は吸込パネル・空清フィルターを交換してください。 P24~25・31
●吹出口から風が出ない ●風が温かい	●吸込パネル・空清フィルターが目詰まりしていませんか。	▶お手入れし、それでも直らない場合は吸込パネル・空清フィルターを交換してください。 P24~25・31	

- 以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてからお買上げの販売店にご連絡ください。
- 修理の際は、クリーナーと充電台をセットでお預かりします。お買上げの販売店、または「三菱電機 修理窓口」にご依頼ください。

## バッテリーの交換を依頼する

バッテリーは消耗部品です。くり返し使用すると使用時間は徐々に短くなります。また、周囲温度・使用時間など、ご使用の条件により充放電回数(寿命)が短くなります。正しく充電しても使用時間が著しく短くなった場合はバッテリーの寿命です。バッテリー交換をご依頼ください。

バッテリー交換の際は、クリーナーと充電台をセットでお預かりします。お買上げの販売店、または「三菱電機 修理窓口」にご依頼ください。(有料) P30

### バッテリー交換を依頼される前に知っておいていただきたいこと

資源有効利用促進法に基づき、使用済みのバッテリーは回収させていただきます。一般社団法人JBRCへリサイクルを委託させていただきます。ご協力をお願いします。

**お知らせ**

- バッテリーの交換は、満充放電 約2,500回\*がめやすです。
- バッテリーの寿命は周囲の温度・使用頻度など、お使いの環境・条件などによって異なります。

\*周囲温度25℃、運転モード「強」にて、バッテリーが初期容量の60%に低下するまで満充放電をくり返す試験による

**危険**

**禁止**

改造・分解しない  
[発熱・破裂・発火の原因]

## 製品を廃棄する(バッテリーを処分する)

製品を廃棄するときは、以下の手順で本体内部のバッテリーをはずし、充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。以下のホームページから全国各地のリサイクル協力店が簡単に検索できます。一般社団法人 JBRC ホームページ <http://www.jbrc.com>

<準備するもの>  
プラスドライバー・マイナスドライバー・ニッパー・ビニールテープ  
(工具の取扱いに気をつけてください)

### 1 バッテリーを使い切る

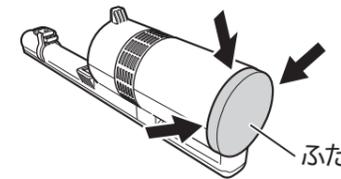
本体操作部の を押して運転しなければ、バッテリーを使い切っています。

### 2 サイクロンボックスをはずす

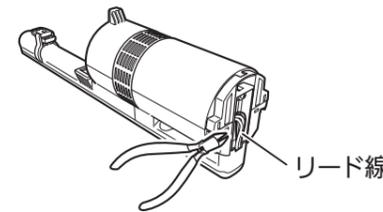
P16

### 3 ふたをはずす

マイナスドライバーを溝(3カ所)に入れる

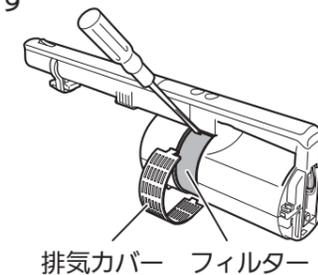


### 4 ニッパーでリード線を必ず1本ずつ切る

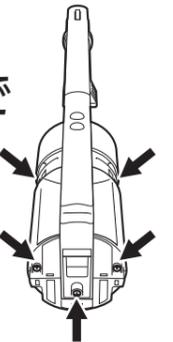


### 5 排気カバー・フィルターをはずす

マイナスドライバーを左右の溝に入れてツメをはずす

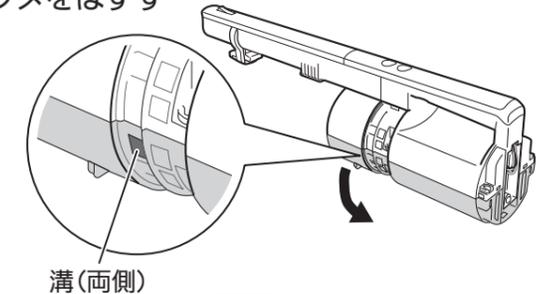


### 6 ネジ(5本)をプラスドライバーではずす

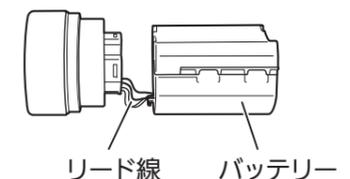


### 7 ケースを開けてバッテリーを取り出す

マイナスドライバーを溝(両側)に入れてツメをはずす



### 8 リード線は必ず1本ずつニッパーで切り、1本ずつビニールテープを貼る



**おねがい**

- バッテリー交換は、お客様自身ではできません。バッテリー交換をご依頼ください。 P28
- 取りはずしたバッテリーは、本体に再度接続しないでください。
- 廃棄するときは、バッテリーを取りはずした本体を各自治体の規則にしたがって、処分してください。

<バッテリーのリサイクルにご協力ください>  
不要になったバッテリーは貴重な資源を守るために、廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。その場合、ショート防止のために必ずリード線にビニールテープなどを貼って絶縁してください。



# 保証とアフターサービス

## ■保証書(別添)

- 保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。保証書は内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

### 保証期間

お買上げ日から1年です。  
保証期間内でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。ただし、下記の部品は消耗部品ですので、保証期間内でも有料とさせていただきます。  
＜本体＞バッテリー・ブリーツフィルター・プレフィルター・お手入れブラシ  
＜充電台＞吸込パネル・空清フィルター  
＜パワーブラシ＞回転ブラシ・ふきブラシ・ブラシカバー 左右(植毛付)・車輪  
＜毛ブラシ＞ ふとんアタッチメント・回転ブラシ・植毛部

## ■補修用性能部品の保有期間

- 当社は、このコードレススティッククリーナーの補修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## ■ご不明な点や修理に関するご相談は

- お買上げの販売店か下記の「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

## ■修理を依頼される時は(持込修理)

- 「故障かな?と思ったら」(取扱説明書記載 26~28ページ)にしたがってお調べください。
- なお、不具合があるときは、電源スイッチを切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

## ●保証期間中は

保証書の規定にしたがって、修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

## ●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、補修用性能部品の保有期間が過ぎている場合は、修理できないことがあります。

## ●修理料金は

技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。  
●技術料…製品の点検や故障した製品を正常に修復するための料金です。

- 部品代…修理に使用した部品代金です。

## ●修理部品は

部品共有化のため、色等を変更する場合があります。

## ●ご連絡いただきたい内容

- 1.品名 三菱コードレススティッククリーナー
- 2.形名 HC-VXH30P
- 3.お買上げ日 年 月 日
- 4.故障の状況 (できるだけ具体的に)

■この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

## ご相談窓口・修理窓口のご案内(家電品)

取扱い・修理のご相談は、まず  
**お買上げの販売店へ**

- お買上げの販売店にご依頼できない場合(転居や贈答品など)は、**各窓口**へお問い合わせください。

### ■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

- 1.お問合わせ(ご依頼)いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的のみに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
- 2.上記利用目的のために、お問合わせ(ご依頼)内容の記録を残すことがあります。
- 3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。  
①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。  
②法令等の定める規定に基づく場合。
- 4.個人情報に関するご相談は、お問合わせをいただきました窓口にご連絡ください。

### ご相談窓口 家電品の購入相談・取扱い方法

受付時間365日24時間

#### ●三菱電機お客さま相談センター

フリーダイヤル  
0120-139-365 (無料)

■ご相談対応 平日 9:00~19:00  
土・日・祝・弊社休日 9:00~17:00  
上記以外の時間は受付のみ可能です。  
〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3

携帯電話・PHSの場合  
TEL 0570-077-365 (有料)  
FAX 0570-088-365 (有料)  
フリーダイヤル・ナビダイヤルをご利用いただけない場合は  
TEL 03-3414-9655 FAX 03-3413-4049

### 修理窓口 家電品の修理の問合せ・修理の依頼

受付時間365日24時間

#### ●三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル  
0120-56-8634 (無料)

インターネット  
<http://www.melsc.co.jp>

携帯電話サイト  
空メールの送り先: [fc8634@melsc.jp](mailto:fc8634@melsc.jp)  
または2次元コードからアクセス。URLをメール返信します。

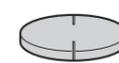
携帯電話・PHSの場合  
TEL 0570-01-8634 (有料)  
FAX 0570-03-8634 (有料)

- 所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 電話番号をお確かめのうえ、お間違のないようにおかけください。

K16A

# 消耗部品

お近くの三菱電機ストアか取扱店でお求めください。

ブリーツフィルター (銀ナノHEPAフィルター) 部品番号:M11 E60 300 	プレフィルター 部品番号:M11 E40 349 	お手入れブラシ 部品番号:M11 E40 183 	空清フィルター (HEPAフィルター) 部品番号:M11 E40 349H 
パワーブラシの回転ブラシ 部品番号:M11 E99 490M 	ブラシカバー 左(植毛付) 部品番号:M11 E60 321L 	ブラシカバー 右(植毛付) 部品番号:M11 E60 321R 	吸込パネル (メッシュフィルター付き) 部品番号:M11 E60 321 
毛ブラシ 部品番号:M11 E60 409S 	ふとんアタッチメントの 回転ブラシ 部品番号:M11 E60 490M 		裏面に脱臭フィルターが 付いています。

## <抗菌について>

部品名	抗菌の確認試験機関名	試験方法	試験結果	抗菌の方法	抗菌の処理を行なっている部品名称
ブリーツフィルター (銀ナノHEPA フィルター)	(一財)ボーケン 品質評価機構	JIS L 1902に 基づく	99%以上	フィルター材に 含浸	ひだ織り不織布
パワーブラシ	(一財)ボーケン 品質評価機構	JIS Z 2801に 基づく	99%以上	プラスチックに 練り込み	回転ブラシ
ふとんアタッチメント	(一財)ボーケン 品質評価機構	JIS Z 2801に 基づく	99%以上	プラスチックに 練り込み	回転ブラシ

## 仕様

形 名		HC-VXH30P		
クリーナー	電 源 方 式	充電式リチウムイオンバッテリー		
	充 電 時 間	通常充電時間:約120分/急速充電時間:約60分※1 ※室温やバッテリー残量によって変化します。		
	連 続 運 転 時 間	強:約15分/標準:約30分(バッテリー初期・室温20℃・満充電の場合) ※ご使用方法や周囲の環境によって変化します。		
	集 じ ん 容 積	0.4L(ゴミすてラインまで)		
	標 準 付 属 品	パイプ・パワーブラシ		
	応 用 付 属 品	毛ブラシ・お手入れブラシ(サイクロンボックス装着品) ふとんアタッチメント(収納袋付き)		
	ク リ ー ナ ー 質 量	2.1kg(パイプ・パワーブラシ含む)		
	ク リ ー ナ ー 寸 法	幅226mm×奥行き195mm×高さ1053mm		
充電台(空気清浄機能付き)	電 源	入力:AC100V 50/60Hz 出力:DC27V 1A		
	周 波 数	50Hz	60Hz	
	消費電力	空気清浄機能 使用時	38W	35W
		充電時	11W	
		最大消費電力※2	30W	
	待機時消費電力※3	67W		
	運 転 音※4	HIGH	1W	
		LOW	50dB	
	風 量	HIGH	29dB	
		LOW	1.0m <sup>3</sup> /分	
	充 電 台 質 量	0.3m <sup>3</sup> /分		
	充 電 台 寸 法	2.6kg		
	電 源 コ ー ド の 長 さ	幅250mm×奥行き250mm×高さ703mm		
収納状態寸法(クリーナーを充電台にセットした状態)	1.8m(有効長:約1.5m)			
総質量(クリーナー・充電台含む)	幅250mm×奥行き252mm×高さ1087mm			
印 刷 物	4.7kg			
	保証書・取扱説明書			

※1 急速充電モード時の運転時間は、強:約8分/標準:約16分です。

※2 充電と空気清浄機「HIGH(強)」モードを併用したときの消費電力です。

※3 本体充電完了、空気清浄機能運転「切」のときの消費電力です。

※4 本体周囲1mで測定した結果です。

## お客さま便利メモ (お買上げの際に記入されると便利です)

お買上げ販売店名	お買上げ日
電 話 ( )	年 月 日

## 愛情点検



## ★長年ご使用のコードレススティッククリーナーの点検を!

こんな症状は  
ありませんか

- スイッチを入れても、運転しない
- 電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 運転中、時々止まる
- 運転中、異常な音がある
- 本体が変形したり、異常に熱い
- こげくさいにおいがする
- その他の異常や故障がある

ご使用  
中 止

事故防止のため、スイッチを切り、電源プラグを抜いてから、販売店に点検・修理をご相談ください。

三菱電機株式会社

三菱電機ホーム機器株式会社

〒369-1295 埼玉県深谷市小前田1728-1

ZT911Z064H31